

# 2019年度日本マスターズ水泳短水路大会 和歌山会場ご案内

本年度の日本マスターズ水泳短水路大会は、参加者数366名となりました。多数のお申し込みありがとうございました。

本大会の全競技を円滑に終了するためには、参加者の皆様のご協力が不可欠です。

つきましては、参加者一人一人の皆様に、下記の事項についての周知徹底をよろしく申し上げます。

## 1.大会会場

「秋葉山(あきばさん)プール」 (公認 25m x 10レーン)

和歌山市秋葉町4-11

< 交通機関 >

- ・JR紀勢・阪和線「和歌山駅」 南海電鉄「和歌山市駅」より、  
和歌山バスで約20分 「秋葉山」バス停。

## 2.大会日程/競技スケジュール

和歌山県水泳連盟ホームページをご覧ください。 <http://orange.zero.jp/wasf/>

## 3.会場案内図

別紙「秋葉山公園県民水泳場 ご案内図」をご覧ください。

## 4.IDカード/受付/チームリーダーミーティング

< IDカード >

- (1) 参加選手は、2次要項と一緒に届くIDカードを必ず受け取ってください(チーム責任者は、必ず各選手にお渡しください)。  
IDカードは、日本マスターズ水泳短水路大会和歌山会場の参加選手であることを証明する大切なものです。プールへの入場時、招集受付、メダルの受け取りの際など、大会期間中必要になりますので、会場では首から下げるなど見える位置に必ず携帯してください。
- (2) IDカードには以下の項目があり、1つでも未記入があると参加できません。
  - 誓約書(表面)  
誓約項目を確認のうえ、署名をしてください。
  - 大会当日緊急時の連絡先(裏面)  
参加選手のご家族に緊急の連絡を要する場合に連絡の取れる連絡先を記入してください。
- (3) 「IDカード」を紛失や忘れた場合は受付にて再発行を受けてください。  
再発行料として500円が必要となります。

< 受付 >

「チーム受付票」は、チーム責任者または代表者が会場へ持参してください。大会期間中に大会受付へ提出し、参加者分の参加章・公認記録証・プログラム(申込分)と引き換えます。

プログラムに記載されている氏名・種目等を必ず確認してください。プログラムの印刷ミスがあった場合は、チーム責任者が指定用紙に記入のうえ、該当競技の開始1時間前までに招集に提出してください。

< チームリーダーミーティング > (監督者会議)

4月7日(日) 8:45 ~ 9:15 招集所1

競技についての詳細と変更事項をご連絡します。

必ずチームの代表者または代理の方が出席し、連絡事項を出場選手全員に伝えてください。

その他、変更事項・連絡事項がある場合は公式掲示板にてお知らせします。

## 5. 競技方法

- (1) 2019年(一社)日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則り実施します。
- (2) 男女別(混合リレーを除く)および原則として、年齢区分別に高年齢から低年齢へ、タイムの遅い組から速い組への順に行ないます。
- (3) 組み分けされている種目で棄権者が多数出た場合、前後の組と合同で競技を行う場合があります。
- (4) 競技時間はあくまで予定です。競技時間は競技の進行状況により前後します。電光表示板には、実施種目と組が表示されています。招集受付に遅れると棄権扱いとなりますので、競技の進行を確認し遅れることのないよう招集所へお越しください。

## 6. ウォーミングアップ/公式スタート練習

大会期間中は、メインプール、サブプールの定められた時間で、ウォーミングアップが可能です。ウォーミングアップについては、下記一覧ならびに注意事項を参照してください。

ウォーミングアップ		
メインプール	サブプール	公式スタート練習
8:00~9:30	8:00~競技終了	8:45~9:15

公式スタート練習は、スタート規則の確認であり、飛び込み練習ではありません。

## 7. 招集

リレー種目についての詳細は「9. リレー種目」を確認してください。

- (1) 招集は、招集所1となります。
- (2) 招集所1前では、「プログラムナンバー・性別・種目名・組」がモニターに表示されます。ご自分の出場する組が表示されたら、ただちに招集所1に入って頂き、招集員にIDカードを提示(署名欄が確認できるよう)し、水着の確認を受け、指示に従い並びます。招集では「IDカード」が必要です。  
ご自分の組・レーンは忘れないように、また、間違いのないように申告してください。組・レーンを間違えて泳いだ場合は失格となります。  
IDカードの誓約書欄に署名のないもの、緊急時の連絡先の記入がないものは出場できません。
- (3) 招集所へは、ご自分の出場する種目の20分前までにお越しください。電光表示板には現在行われている競技種目と組が表示されますので、必ず確認のうえ、遅れないように注意してください(最初の種目の招集は9:40より開始します)。
- (4) 招集受付を済ませないと、いかなる理由であれ棄権となり出場できません。
- (5) 25m種目に出場された選手のIDカードは、IDカード返却デスクにて返却します。レース終了後、必ずIDカード返却デスクに立ち寄り、ご自分のIDカードを確認しお持ち帰りください。毎年取り違いによるトラブルが多く発生しています。他の選手のIDカードと間違わないように注意してください。

## 8. スタート/プールからの退水方法

### < スタート >

- (1) 25m種目を除きオーバー・ザ・トップ方式で行います。
- (2) マスターズ水泳のスタートは、スタート台上、プールデッキ、水中からのスタートが許されています。初めて競技に出場する選手や飛び込みの練習をしていない選手は、安全面から、プールデッキや水中からのスタートをお願いします。
- (3) 前の組がスタートしたら直ちにスタート台の後ろに並んでください。
- (4) メインプールでの水浴びは禁止です。水浴びは各レーンのプールサイドに「水浴び用バケツ」を用意していますので、そちらを利用してください。

### < プールからの退水方法 >

- (1) 競技役員の指示に従い、他のレーンの泳者、次の組の泳者を妨害することのないよう、またタッチ板に触れることのないよう注意し、横から退水します。
- (2) 25m種目を除き、ゴール後はレーンロープにつかまり水中で待機し、次の組がスタートしてから退水します。25m種目は次の組がスタートしていますので、速やかに退水します。
- (3) 1~4レーンの泳者は0レーン側、5~8レーンの泳者は9レーン側へ移動して退水してください。

さい。競技役員から指示があった場合は、その指示に従ってください。

## 9. リレー種目

- (1) リレーオーダーを変更する場合（締切時間までに1回のみ）は、「リレーオーダー変更届」を招集所まで提出してください。  
種目、年齢区分の変更はできません。  
同一リレー種目には、年齢区分にかかわらず1人1回しか出場できません。  
オーダー変更締め切り後の泳者および泳者順序の変更は認められません。
- (2) 招集所へは、「IDカード」を持参のうえ、4名揃って集合してください。4名揃っていないと招集を受けることができません。
- (3) リレーの第2泳者以降で水中からのスタートを希望するチームは、出場申告用紙に記入のうえ、招集所へ申告してください。申告がなく水中からスタートした場合は、失格になります。
- (4) リレーオーダー変更届提出締切時間

		種目	締切時間
女子	男子	4 x 50mフリーリレー	9 : 00
女子	男子	4 x 50mメドレーリレー	14 : 00

## 10. 表彰/記録

- (1) 出場選手全員に参加賞を授与します。
- (2) 各種目の年齢区分ごとに、個人種目・リレー種目とも3位までの方にメダルを授与します。入賞された方は、2階受付でIDカードを提示しお受け取りください。
- (3) プログラムナンバー毎に最終組の競技終了後、直ちにその種目の年齢区分別ランキングを、電光掲示板に表示します。その後、公式掲示板に掲示します。
- (4) 日本記録・世界記録の公認には、FINA承認水着の着用が必須です。世界記録を突破された場合、競技終了後、水着着用の写真を撮影します。また、泳者の生年月日を証明する「パスポートのコピー」または「住民票のコピー（3ヶ月以内のもの）」が必要になりますので準備してください。
- (5) マスターズ水泳日本記録を突破した選手およびリレーチームには「日本新記録樹立証」を、国際水泳連盟（FINA）認定のマスターズ水泳世界記録を突破した選手およびリレーチームには「世界記録突破証」を授与します。尚、授与式は受賞者と相談の上、競技の合間に行います。

## 11. 申告

大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は出場種目開始予定時間の1時間前までに招集所に申告してください。

「出場申告用紙」が必要な申告

テープ等をされる方

競技規則上、テープ等は認められません。

やむを得ず使用の承認を受ける必要のある方は使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態で確認を受けてください（指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するテープ等は基本的に許可できません）。

障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性のある方

申告内容を確認し、許可の判断を行います。なお、診断書や障がい者手帳の提示を求められる場合があります。

出場に介助が必要な方

チームから介助者を帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席まで行くことはできますが、スタートの介助はできません（一緒に水中に入ることは不可）。ゴール後は競技役員の指示を優先し介助してください。

リレーの第2泳者以降が水中からスタートするチーム

世界記録に挑戦するチームの第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録を突破しても世界記録の公認はされません。

「世界記録申請用紙」が必要な申告

世界記録に挑戦される方およびチーム

「世界記録申請用紙」に必要事項を記入のうえ、申告してください。なお、リレー種目の第1泳者として挑戦される方も必ず申告してください。

### <異議申し立てについて>

異議申し立て（抗議書の提出）は、チームの責任者が行ってください。

競技開始前にわかった事柄についてはその競技の出発合図の前までに、競技の失格内容や状況等に異議のある時はそのレース終了後30分以内に抗議書に内容を記入し、**抗議料5,000円**を添えて招集所に提出してください。抗議書の内容を大会総務で裁定します。また、**抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合は抗議料を返金しません。**その他、違反内容の問合せについては選手本人からでも可能です。指定用紙に記入のうえ、招集所にお申し出ください。

## 12. 施設利用上の注意

### <開場時の注意>

- (1) 選手および付添者の入退場は、8:00より行います。
- (2) 開場時チーム関係者が場所取りのために会場内を走るのは大変危険です。思わぬ転倒事故につながる恐れがありますので、絶対におやめください。
- (3) 前日から入場口に並ぶことはできません（当日の朝6時以降可）。

### <施設利用上の注意>

- (1) 観覧席等は、各チーム譲り合って利用してください。観覧席最上段後ろの通路に毛布・シート・荷物等による場所取りは禁止です。この場合は、競技役員が注意しますので指示に従ってください。ポールによるのぼり旗（チーム旗）は、禁止とします。会場内では、競技役員の指示に従ってください。
- (2) 電光掲示板下のスペースには入らないでください。
- (3) 更衣は必ず更衣室を使用してください。プールサイド・更衣室以外を水着で通行することも遠慮ください。
- (4) 更衣室のロッカーは数に限りがあるため、貴重品保管用として使用してください。個人での使用ではなく、チームで使用してください。更衣室は更衣のみの利用とし、更衣後の荷物等は各自で管理をお願いします。盗難等については一切責任を負えません。
- (5) 最近特に、競技場における盗難事故が多発していますので注意してください。
- (6) 館内で撮影を希望する場合は、撮影許可証が必要です。別紙「カメラ・ビデオによる撮影のお願い」を熟読頂き、撮影許可申請書と100円を受付にお持ちください。
- (7) 館内の通路は水にぬれると滑りやすくなります。十分注意してください。
- (8) マスターズスイマーとして、マナーを守り館内をきれいに利用しましょう。ごみ等は、各自でお持ち帰りください。
- (9) プールに入る時は、必ずキャップを着用してください。
- (10) メインプール、サブプールともに、パドル・フィン・ゴムチューブの使用が禁止されています。
- (11) 以下のことは禁止します。
  - 火気の使用
  - 喫煙（喫煙は指定の場所のみ）
  - 会場内外でのテーブル類、くぎ、画びょう等の使用
  - ビン類、カン類、アルコール類およびチューインガム等の会場内への持ち込み
  - 会場内電源の使用

### <駐車場について>

- (1) 秋葉山プール駐車場には、和歌山県水泳連盟発行の駐車券が無いと入庫出来ません。
- (2) 駐車券を希望されるチームの責任者は、3月29日(金)までに、FAX又はメールで下記に希望枚数を連絡すること。但し、希望枚数を発券出来ない事もあります。
  - FAX 073-473-1190 (株)マルナカ電機内 和歌山県水泳連盟
  - メール wasf-kyougi@red.zero.jp 和歌山県水泳連盟 普及委員会

### 13. 健康管理

- (1) 大会中の健康管理は本人の責任とし、ご自分の体調には十分留意してください。水分不足には十分注意し、こまめに水分補給をしてください。
- (2) 会場内で、体調不良や怪我をした場合は、医務室にて応急処置を行います。
- (3) 当日、ご自分の体調に不安を感じたら棄権してください。また、仲間の方も棄権を勧めてください。特にリレー種目では1人の選手が体調不良の場合、仲間が棄権を勧めることが大切です。
- (4) マスターズキーワード9の実践をお願いします。
- (5) 大会期間中、大会医務委員により出場停止の勧告がされた場合はその指示に従ってください。

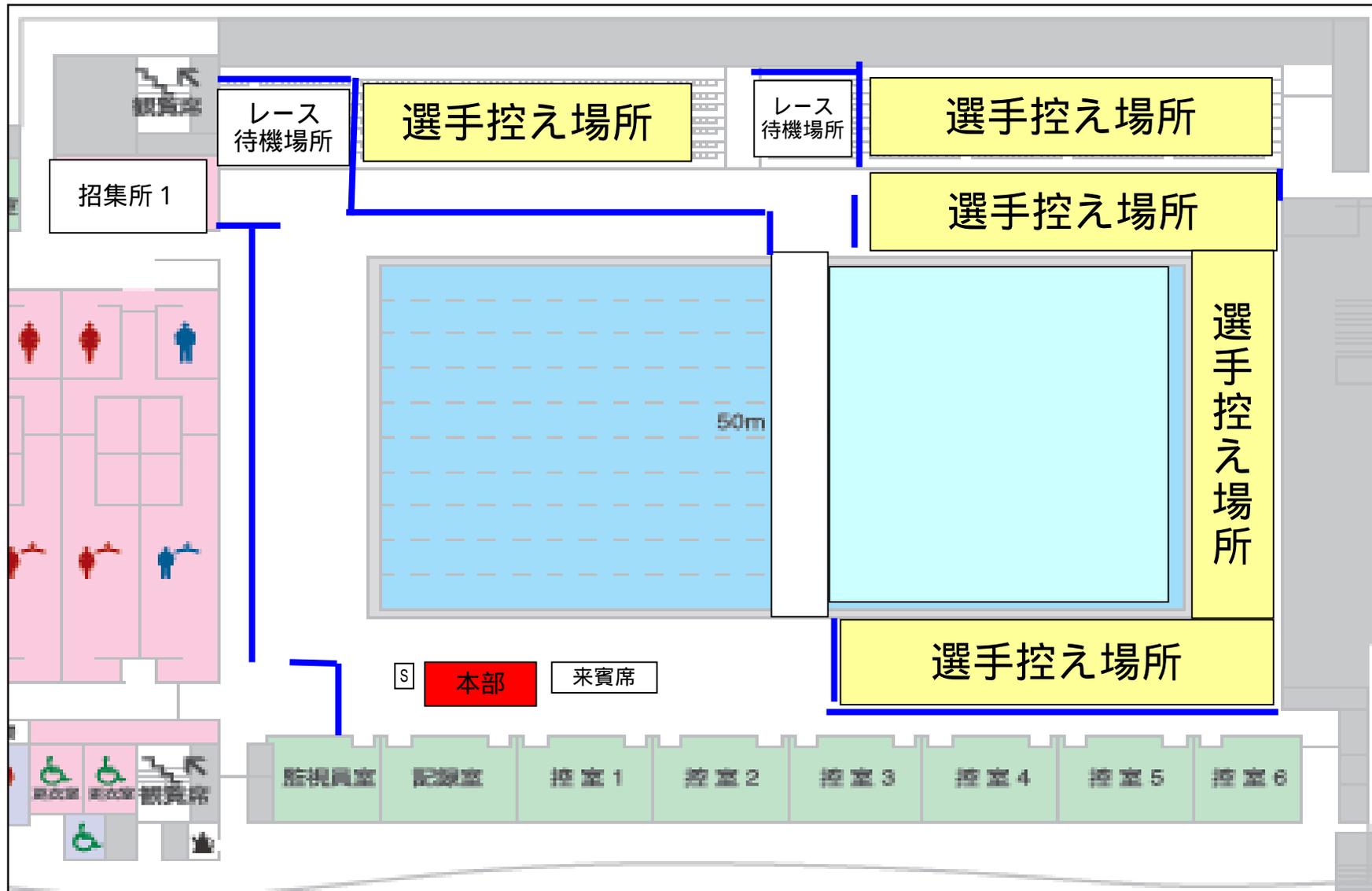
#### マスターズ水泳キーワード9

マ	マイペース	ゆうゆう大きな	ストローク
ス	進んで受けよう	メディカルチェック	
タ	タイムより	楽しい水泳	健康づくり
(ア)	頭を使って	泳ぎの工夫	
ズ	ずっと前の	若さと力	あてにせず
す	睡眠	食欲	体調チェック
い	いつも練習	あつてこそ	楽しいレース
え	エイここで	退く勇気が	大人の水泳
い	いい笑顔	気力も充実	輝く高年

### 14. その他

- (1) お申し込み時およびIDカードに記入の大会当日緊急時の連絡先は、事故・怪我の発生など万一の際に実行委員会で使用します。これらの目的以外で使用することはありません。チーム責任者の方も下記のとおり、準備をお願いします。  
責任者が会場へ同行される場合  
出場者全員の緊急時の連絡先を把握し持参してください。  
責任者が会場へ同行されない場合  
大会当日、緊急時に選手のご家族等に連絡が取れるよう準備してください。  
緊急時の連絡先とは、選手のご家族等に急を要する連絡の取れる電話番号です。
- (2) 大会会場内にて、主催者の許可なく営利活動や販促物等の配布、集客活動等を行うことは禁止します。
- (3) 大会当日、社会情勢ならびに天変地異の不可抗力により中止になった場合は、「参加章(バッジ)」「プログラム(申込み分)」はチームへお渡ししますが、エントリー料は返金できません。
- (4) 個人情報ならびに肖像の取り扱いについて  
本大会にあたり取得した個人情報ならびに肖像の取り扱いについては以下のとおりです。  
個人情報  
・ プログラム、ランキング作成を含む競技会運営に使用します。  
・ 競技結果としてホームページ、マスターズニュース等の媒体に掲載します。  
肖像  
・ 大会報告としてホームページ、マスターズニュース等の媒体に使用します。  
・ 以降マスターズ水泳の普及活動のために使用します。  
・ 大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は本協会に帰属します。
- (5) 競技会において、参加選手または関係者等が私的に撮影した動画や画像をYouTube等のWEBサイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けるようお願いします。また、会場BGMをそのまま使用すると著作権の侵害となりますので注意してください。撮影許可証は会場内での撮影を許可するものであり、これらの権利を許諾するものではありません。





本大会では、9レーン側スタンド、ウッドデッキに加え、プールサイドも選手控え場所とする

**ウッドデッキとプールサイドは土足禁止・飲食禁止です。**

スタンド最上段の通路に場所取り（シートや毛布をひく）は出来ない  
 競技が始まると、招集所・サブプールへはプールサイドからは行けない。  
 スタンド側から回るか、スタンド下の通路を歩いていくこと

# 選手導線



## 秋葉山プール 選手導線

- **館外導線**  
旧秋葉山プールの競技役員駐車場へ行く為の道の場所から、観覧席入り口に向かいます。
- **館内導線**  
選手・コーチ控え場所に進む、導線です。
- **プール導線**  
招集所・プールに行く為の導線です。  
大会時はプールサイドから招集場には行けません。
- **サブプール導線**  
サブプールに行く為の導線です。
- **50m以上入場導線**  
50m以上の種目の入場導線です。
- **25m入場導線**  
25m種目の入場導線です。
- **退場導線**  
2~4レーンは、0レーン側  
5~7レーンは、9レーン側より、退水してください。

# カメラ・ビデオによる撮影のお願い

本大会では、原則としてカメラ・ビデオによる競技の撮影を禁止としております。  
ただし、競技者の保護者や所属団体関係者に限り、撮影を許可しております。  
趣旨をご理解の上、撮影許可条件および注意を遵守いただきますようお願い申し上げます。

撮影許可をご希望される方は大会受付にてお申し出下さい。お手続き(お名前・所属団体名を許可申請書に、ご記入していただきます)の上、撮影許可証を発行しております。  
尚、発行の際、許可証発行費として100円を徴収させていただきます。許可証の返却は必要ございません。

許可書は1日限りの許可ですので大会が2日にわたる場合は、2度の申請が必要となります。

申請書部分を切り取って提出して下さい。

スムーズな競技進行にご協力頂きます様、お願い致します。

和歌山県水泳連盟

切り取り線

## 撮影許可申請書

許可証番号	
-------	--

所属団体名	
撮影対象選手名	
撮影者氏名	
撮影者連絡先	

太枠内記入願います。

## 撮影許可条件および注意

(1) 撮影時、本証を肩や胸等に、明示できるようにして下さい。許可証の裏面がのり付け出来る様になっておりますが、服装に付着する事がお気になられる方は、別にご用意しています、ホルダーをご購入下さい。

(2) フラッシュの使用は禁止します。

(3) 本証の紛失-破損等如何なる場合でも再発行はできません。

(4) 大会役員が必要と判断する場合、撮影内容の確認、撮影の禁止または許可を取り消すことがあります。

(6) 撮影場所は、父兄・観覧者スタンドのみとします。

切り取り線

## 撮影許可申請書

許可証番号	
-------	--

所属団体名	
撮影対象選手名	
撮影者氏名	
撮影者連絡先	

太枠内記入願います。